

今週の聖句

あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

マタイによる福音書 5章 16節

ねらい

神によって私たちが変えられ、私たち一人一人を通して神様が顕されるということを知り、用いられていることを覚えていく時とする。

説教作成のヒント

私たちは、何かイエス様のことを知ったりしたときに、「～ねばならない」と考えてしまうが、そうではなく、神様ご自身が私たちを変えてくださり、神様の器として豊かに用いてくださるということを中心に語ります。

豆知識

- ・「立派な行い」とあるが、これは見栄えのいいことをすればよいということではなく、ギリシャ語の言葉に戻って見ると、「善い働き」という言葉になる。そして、この「善い」ということは神様から与えられる事柄であって、人間の側に当てはめることではない。
- ・「～である」というイエスの御ことばは、私たちに与えられている祝福の言葉。

説教

みなさんは、今までに「あの人は落ち込んでいる私に優しい言葉を言ってくれたな」と思ったり、「あの人は人のために一生懸命働いているな」と思う人に出会ったことがあると思います。私もそういう人にたくさん出会ってきました。

そして、そういう人たちに出会って「あの人は、なんであんなことができるだろう？」って考えたことがあります。

きっとその人たちも、何かに出会って、心が動かされて、これはやらなければならないという思いを強くしたのだらうと思います。

でも、それはその人が自分で勝手に思って、人を助けたり、やさしい言葉をかけたりしたのでしょうか？

今日は、そういう人たちが何故そんなことができるのかということのヒントをイエス様が教えてくださっているお話したいと思います。

みなさんは、イエス様が人間のところに来てくださって、沢山の奇跡とか、神様のお話しをしてくださっているということを礼拝や分級で教えてもらっています。

でも、それはイエス様がこの世界に来たいから来て、自分の言葉で勝手に神様のことを私たちに教えてくださったわけではありません。

実は、イエス様のお働きも、私たちが出会った素敵な人たちも、神様によって力を与えられたから、大事な働きをすることができたのです。

今日の聖書でイエス様は「あなたがたは地の塩、世の光である」とおっしゃっています。

私たちは、イエス様のお話を聴くと、何か「～しなければいけない」と思うことがあると思います。「人に優しくしなければいけない」「人のために働かなければいけない」とかいろいろです。そうになると、時々いやいやになってしまったりしてしまうことがありませんか？

でも、本当はイエス様の御ことばは「～しなければいけない」という御ことばではありません。

「あなたがたは地の塩、世の光である」とおっしゃる時、それは私たちの色々な考えや、思いを超えて、私たち一人一人を「地の塩、世の光」としてくださるという祝福の言葉、励まし、力づけの言葉なのです。

だから、そうやって神様の祝福によって一人一人に与えられた神様の光を輝かしなさいということ

をイエス様は伝えてくださっているのです。

ぼくは、わたしは、小さくて、弱くて何もできないわと思うことはありません。神様が「あなたがたは地の塩、世の光である」と祝福して、私たちを神様のご用のために必要な存在としてくださっています。

だから神様のご用のために、自分の力を見せびらかすことも、何もできないと思う必要はありません。必要なことは、神様の祝福によって変えてくださった私をこの世を良くするために用いてください、神様のお言葉が世界中の人に伝わっていきますようにとお祈りしていくことだと思います。

一人一人が神様を証しするために用いられているということを信じてまいりましょう。

分級への展開

さんびしよう

* 讚美歌は”こどもさんびか”(日キ版)より

129番

改訂106番

やってみよう

ロウソクを入れるビンに模様をつけよう

- ・ジャムなどの広口のビンにマジックで絵を描いたり、ビニールテープを四角や三角などに切り貼って仕上げる。
- ・ビンの中には100円ショップなどに売っている安定感のあるロウソクがちょうどよい。長いロウソクを入れる場合は倒れないようにビンの底に粘土で土台を作るとよい。

絵本を読もう 「フレデリック」(作:レオ・レオニ)

ねずみのフレデリックの話。他のねずみたちが一生懸命仕事をしている間一緒にやろうとせず、別のことをしていた。やがて冬がきて、蓄えていた食べ物がなくなってしまって……

『私たちひとりひとりが神さまから大切にされ、わたしたちを地の塩、世の光としてくださってありがとうございます。世界の人たちが、神さまを信じ礼拝するようになるために、私たちの存在が役に立ちますように。』 お祈りをする。

話してみよう

- ・塩入のパンと塩の入っていないパンを作って味を比べてみよう！無理なら、スパゲッティのゆで汁に塩を入れたものと入れてないものを作って味を比べてみよう！
- ・真っ暗闇の部屋の床に10円玉を落として探してみよう！今度はロウソクに火を灯して探してみよう！
- ・塩や光の働きについて考えてみよう。塩が助演男/女優、光が主演男/女優だとしたら、自分はどっちタイプ？
- ・将来、自分はどんな仕事がしたい？それは塩タイプ？光タイプ？その理由は？

今週の聖句

あなたを訴える人と一緒に道を行く場合、途中で早く和解しなさい。

マタイによる福音書 5章25節

ねらい

私たちは誰でも神の御前では罪人であり、神様の怒りに触れている存在でしかない。と言うことは、私たちは本来許す側ではなく、許しを乞う側である。

説教作成のヒント

神の怒りによる裁きがいつかということが人間には理解しえない。この時代、イスラエルの人々は、新しいエルサレムを望んでいた。そのために神は、異邦人や罪人を裁いてくださるのだと考えている。そして、今の自分たちは、律法に従い正しい存在なのだから、裁きを受けるはずがないと思っている。むしろ、ユダヤ人たちは新しいエルサレムが与えられたとき、裁判官のように自分たちを虐げた人々を赦す側にあると思いついでいる。イエスは、一石を投じたのだということを伝える。

豆知識

ここに記されている「殺すな」「姦淫するな」「妻を離縁する者は、離縁状を渡せ」「偽りの誓いを立てるな」は、律法に記されている。律法は、ユダヤ人たちにとってなくてはならない規範であった。先の二つは、十戒に記された律法であり、あとの二つは、申命記に記されている。

説教

この中で怒ったことのない人が居ますか？と聞かれたらきっと「はい！」と自信を持って言うことのできる人は居ないと思います。

怒るときってどんな思いになるでしょうか。

私は遊びたいのに、お母さんは勉強をしなさいと言うとか、本当は僕が本当のことを言っているのに、あの人は違う、嘘を言うというように、この私が怒っている気持ちは、「自分が正しい」と思っていて、相手に自分が怒らせるだけのことを自分にしていて思っているのだらうと思います。

つまり、それは自分が正しくて、相手は正しくないと思うから怒っているのだと思います。だから、怒るってことは、自分の正しさを、相手に押し付けている状態です。

さて、怒っている時に皆はどうされるとその気持ちが和らいだり、解決するのでしょうか。

それは、相手が謝ってきたらだと思います。ようやく、あなたは自分が正しくないことに気づいてくれましたか。それならば許してあげましょうという具合です。

ですから、「腹を立ててはならない」と言われたら、その相手を「許しなさい」という言葉を期待するのではないのでしょうか。許される側よりも許す側に自分をついつい私たちは置きたがります。

けれども、今日イエス様が私たちに教えてくださった御ことばをよーく読んでみると、「途中で早く和解しなさい」と言っています。つまり、実は私たちは、許す側ではなく、許される側なのです。

ですから、怒りとは、許すことで解決されるのではなくて、許される側に自分はあるのだと認めることなのです。それが怒りという気持ちを和らげて、仲直りをする手がかりになるのだとイエス様は教えてくださっているのです。

イエス様は、怒りということの本当の姿を見抜いてらっしゃいます。怒りが自分を正しいと思わせ、相手を馬鹿にしたり、否定したりするもので、それは相手を殺すことと等しいことだということです。

イエス様が十字架に架かってくださったのは、何故でしょうか。

それは、自分の正しさを押し付ける私たちに、本当は神様から許されている存在なのだ、決して自分の正しさを振りかざすのではなくて、神様の御ことばこそが正しいのだということに気づかせるためです。

神様との関わりは、本当は許されている側なのだ気づかされることから始まります。そして、それは私たちがお友だちや、お父さん、お母さん、兄弟と仲直りする一番の手立てです。自分の正しさ

を押し通すのではなくて、先ず自分の側にある悪かったなと思う部分、謝らないといけないなと思うことを伝えることから始まるのだと思います。

そうすれば、相手にも許す心が芽生えて、平和な関わりを持てるのではないのでしょうか。

分級への展開

さんびしよう

* 讚美歌は ” こどもさんびか ” (日キ版) より

5 1 番

改訂 1 2 3 番

やってみよう

食べることは仲良しになる方法の 1 つ！

焼かないでカンタンに作れるお菓子を作って食べましょう！きっと笑顔になるよ。

クッキーチョコボール作り

材料

- ・ プレーンビスケット 140 g
- ・ 練乳 130 g
- ・ ココア (純) 小さじ 3 杯くらい
- ・ ラム酒 小さじ 2 杯
- ・ ココナッツ 適量

ビスケットは袋に入れてめん棒などで叩いて細かく砕いておく。

ココナッツ以外の材料すべてを一つのボールに入れ混ぜ合わせる。

最初のうちは木べらやゴムべらを使って混ぜてもよいが、よく混ぜたら

手で一口サイズくらいにギュッギュッと丸く整える。

(この丸める時、少し手がベトベトしますが がんばって！)

最後にココナッツをまぶしてできあがり。アルミカップに入れるとかわいい。

バレンタインのチョコにしても喜んでもらえるでしょう。

話してみよう

- ・ 最近どんなことでケンカした？誰と？そしてどうやって元の関係に戻った(仲直りした)？
- ・ これまで仲直りのできなかつたケンカってある？どうして仲直りできなかつたか考えてみよう？他の友だちはどうやったら仲直りできるか、アイデアを出してみよう！
- ・ イエス様の言う「裁き」を裁かれない人っていると思う？みんなはどう？
じゃあ、みんなが裁かれるとして、それで終わり？その先ってあると思う？
聖書を読んで考えてみよう。(イエス様の言う「だから」以降に注目すると、裁かれた後の生き方が書かれている)
- ・ イエス様の言う「返すべきクアドランズ」って何の事だと思う？

今週の聖句

敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。 マタイによる福音書 5章44-45節

ねらい

イエスは、「隣人を愛し、敵を憎め」というユダヤ人たちが大事にしていた律法を打ち破り、「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」という教えを私たちに伝えてくださっている。しかも、隣人を愛すること以上に難しいことをイエスは私たちに勧められている。なぜそのようなことが可能なのか。それは、「祈り」によって可能となる。祈りの力、意味を子どもたちに伝える。

説教作成のヒント

「敵を憎め」と「敵を愛し」のコントラストが意味する所を明らかにする作業を突き詰めていくことが説教を作成する上で重要なキーポイント。イエスは、彼の話しを聞こうとしているユダヤ人たちに、神の事がら分かるようにあえて律法を引用しながらユダヤ人たちに語りかけている。ユダヤ人たち（人間）の思いと神の思いに注視することも一つのキーポイントであろう。

豆知識

「目には目を、歯には歯を」というのは、ハンムラビ法典にある言葉である。また、出エジプト記 21章24節にも記されている。

同様に「隣人を愛し、敵を憎め」の戒めはレビ記 19章18節に記されている。

説教

皆さんは、お祈りをする時、どんなお祈りをしますか。

お祈りには二つの種類があるように思います。

一つは、「ニンテンドーDSがほしいです」「もっと背が高くなりますように」「僕はいい子だったから、いいものを下さい」というように、自分の願いをお祈りするということです。

もう一つは「この献金を神様のご用のために使ってください」「神様が 君を元気にしてあげてください」という誰かのためだったり、神様のためにお祈りするということだと思います。

今日イエス様が教えてくださっているお祈りについて見てみると、イエス様は「自分を迫害する者のために祈りなさい」と言っています。

迫害する者というのは、自分に意地悪や、嫌がることをする人たちのことです。考えて見るとこれはとても難しいことのように思います。何故なら、自分に意地悪する人のためにお祈りするなんて普通はできそうにないからです。もしも、とっても嫌いな人が居て、その人が大けがをしたとき、その人のために皆さんはお祈りできますか？僕はもしお祈りできたとしても、心からそんな風には思えずにお祈りしているかもしれません。

ですから、イエス様はとても難しいことを私たちに教えているように聞こえてきます。

でも、実はお祈りというのは、そういう自分の気持や、願いをお祈りすることではないと思うのです。そして、それが今日お祈りには二つの種類があると言った、二つ目の意味をイエス様が私たちに教えてくださっています。

本当はお祈りというのは、神様を信じることによって与えられる言葉なのです。皆さんは、神様が私たち一人一人に善いものを与えてくださって、楽しいことがあれば、より一層楽しくしてくださって、悲しいことがあれば、神様も一緒に悲しんでくださる方であるということを知っていると思います。

何故そんなことを神様ができるかと言うと、神様は私たち一人一人のことを愛してくださっているからです。あなたのことが大好きだと思ってくださっているからです。それは私が苦手だなあ、嫌いだなあと思っている人も神様は大好きなのです。

イエス様は、隣人を愛し、敵を愛しなさいと教えてくださっているけれど、とてもこれは難しいことで、なかなかできません。でも、神様は人間を全員愛してくださって、善いものを全員に分け与えてくださっているのです。

私たちは、この神様のお姿に助けをいただきたいと思うのです。

「どうしても、僕に意地悪をする人を赦すことができません。でも、あなたはそんな僕を赦してく

ださっています。だから、僕に赦す心をあなたが与えてください。敵を愛する心をお与えください」と祈ることができます。だから、祈りというのは、自分の思いを祈るのではなくて、まず神様の愛、神様から善いものが私たち一人一人に注がれますように、神様のことが僕たちを通して皆に伝わりますようにとお祈りするのです。

私たちには、敵を愛するということが難しいかもしれないけれど、イエス様はご自分を嫌いなユダヤ人たちのためにお祈りをして、十字架に架かって、私たち人間の罪を赦してくださいました。

私たちの思いを優先するとお祈りは自分の願いばかりになって、その願いが叶えられないと文句を言いたくなります。でも、今日イエス様は、私の願いではなくて、神様の願いが叶いますようにというお祈りの仕方を教えてくださっているのだと思います。

この世界中に神様の願い、愛が伝わればきっと自分も、ほかの人も本当に心から人を愛することができるようになるということを信じて、お祈りしましょう。自分の思いや願いではなくて、神様の願いが実現しますようにとお祈りしましょう。

分級への展開

さんびしよう

* 讚美歌は”こどもさんびか”(日キ版)より

45番

改訂125番

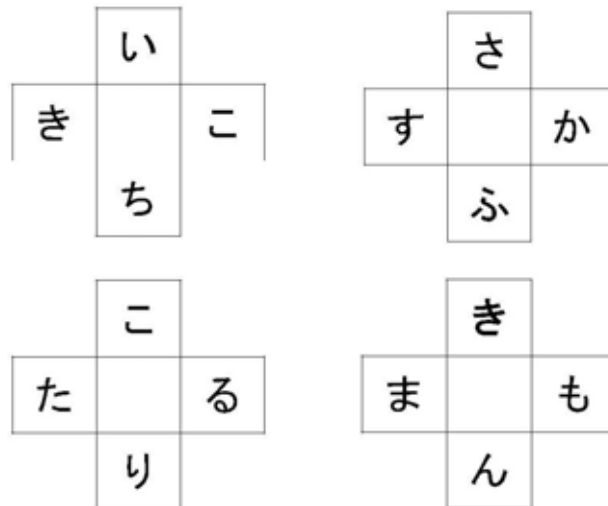
やってみよう

クロスワードをしよう

まん中に入る1文字を考えて入れましょう。できあがったまん中の文字を

集めて並べかえるとあることばになるよ。何かな？

(答え おいのり)



(答え おいのり)

みんなで すごろくをしましょう。

AVACOの「イエスさまの旅」(3才から)を使ってもよい。

もちろん自分たちで作るともっとおもしろい。

「イエスさまの十字架への道」「イエスさまの生涯」などをテーマに

A3~模造紙を使って 1回休み 1つ戻る まで戻る 1つ進む などを入れて

作りましょう。ひとりひとりのコマも作ると楽しい。

ぜひ自分の教会オリジナルすごろくを作ってみませんか？

話してみよう

・「等価報復」について学んでみよう！

ユダヤ教やイスラム教関連の本などに説明があると思うよ。

・何でイエス様は「等価報復」ではだめだと言ったの？その理由を考えてみよう！

・あなたの「敵」って誰だと思う？何でそう思う？

・「敵を愛する」ってどういうことだろう？

今週の聖句

空の鳥をよく見なさい。/野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。
マタイによる福音書 6章 26,28 節

ねらい

私たち人間や被造物全体が、神様の養いの中におかれていることを思い起こすこと

説教作成のヒント

「まして、あなたがたにはなおさらのことではないか」という言葉は、より一層私たちへの神様の養いが豊富にあるというイエスの私たちに対する愛の御ことばである。私たち一人一人は、神の豊かな愛の働きによって生きる者とされていることを伝えられればと思う。また、私たちもその神の働きの一翼を担っているということを伝える。

豆知識

天地創造において「見よ、全地に生える、種を持つ草と種をもつ実をつける木を、すべてあなたたちに与えよう。それがあなたたちの食べ物となる。地の獣、空の鳥、地を這うものなど、すべて命あるもにはあらゆる青草を食べさせよう。」という主の養いの宣言を思い起こす。

説教

皆さんは、着るものも、食べるものも無いという経験をしたことがあるでしょうか。きっと、皆さんは毎朝起きたときからご飯を食べて、服を着替えて、学校や幼稚園に行くことでしょう。そして、ご飯も朝昼晩の三食きちんと食べられるような生活を送ることができていると思います。この当たり前のことを「何故?」と考えたことがあるでしょうか。

この何故ということを一所懸命学んでいるある学校があります。

その学校では、豚を小さな生まれて2,3週間の頃から育てて、毎日餌をやって、豚小屋の掃除をして、大きくします。そして、ある程度大きくなったら豚さんをお肉屋さんに行って持って行ってもらって、その豚さんを学校中のお祝いの食事の時にメニューとして出して、みんなで一緒に食べます。

そうやって、自分たちが何故毎日美味しいご飯を食べられるのかということを経験していく勉強をしているのです。

でも、豚さんが大きくなるためには、誰かのお世話が必要です。餌やり、お掃除、時には豚さんが気持ちよく過ごせるようにマッサージも必要です。そうして、美味しいお肉になるように一所懸命にお世話をします。

そうしなければ、豚さんも大きくなりませんし、美味しいお肉にもならないからです。

今日のお話でイエス様は「空の鳥をよく見なさい。/野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。」とお話ししています。

このイエス様のお言葉は、さっきの豚さんを育てることと繋がってきます。

と、言うのも豚さんは飼われているからご飯があったり、清潔な所で暮らすことができます。でも、普段よく目にするハトやスズメ、カラスは、誰もお世話をしません。道端に咲いている名前も知らないお花や、木も誰も特別にお世話をしません。けれども、鳥たちも、自然に生えている木々も生きていくことができます。

これは何故かと言うならば、それは神様が見えないみ手でその一つ一つをお世話してくださっているからです。

そして、実はその神様の見えないみ手でお世話していただいているのは、私たちも一緒なのです。見える部分では、お母さんだったり、お父さんが一所懸命に働いてくれるから、食べることも、服を着ることもできます。でも、本当はもっとそのもとには、神様が皆を養ってくださっているということが今日の御ことばでイエス様が伝えてくださっているのです。

ですから、お母さんや、お父さん、そして、豚を育ててくれる人、お野菜を育ててくれる人、服を作ってくれる人の向こう側には、見えないけれども神様が居てくださり、みんなが生きていけるよう

に神様ご自身が働いてくださっているのです。

「あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである」とイエス様が語ってくださっているように、私たち一人一人に何も不足することのないように、お与えくださっているのです。この神様のお働きによって、私たちは生かされているということを感じてほしいなと思います。

そのような中で私たちは世界中に食べ物や、物が足りなくて困っている方がいらっしゃるのを知っています。ですから、私たちは与えられている神様の恵みの中から少しでもそういう世界中で困っている人、お隣のお友だちに、その神様の恵みを分け与えることができれば世界はもっともっと神様のお望みになる世の中になるのではないかと思います。それがお父さん、お母さんを通して神様が働いているということ、皆一人一人もしているということになるのです。

この神様の恵みが世界中に行きわたりますようにというお祈りをしていく力になるのではないかと思います。

分級への展開

さんびしょう

* 讚美歌は ” こどもさんびか ” (日キ版) より

103番

改訂58番

やってみよう

どんなに小さいものにも神さまは養ってくださっていて、
神さまは私たちに必要なものをすべてご存知です。

あなたの好きな鳥は何でしょう？ 花は？

あなたはなぜそれが好きなのか お話ししましょう。

また、野の鳥や花が人間とちがうところはどこでしょう。

同じところはどこでしょう。紙に書き出してみましょう。

最後に さんびか「あの空はどうして青いのでしょうか」(友よ歌おう)あるいは
さんびか「どんなにちいさいことりでも」(こどもさんびか)を歌う。

春に咲く花の種をまきましょう

あらかじめ種を準備しておく。教会の花壇や鉢植えに種をまく。

子どもたちには何の花が咲くのかを知らせず、芽が出て何の花が咲くのか楽しみにさせるのがポイント。一人一人鉢植えセットを準備しておいて一緒に種を植え、家に持ち帰るようにしてもよい。

話してみよう

step1 あなたが生きていくうえで必要なものベスト10を考えて発表しよう！

step2 みんなで話し合っ、みんなのベスト10を決定しよう！

step3 イエス様のベスト10は何かを考えてみよう！

step4 みんなのベスト10とイエス様のベスト10を比べてみよう！

(2月説教執筆者：竹田大地)